PRESS RELEASE

2026年11月16日
報道関係者各位

社会医療法人 愛仁会
INOUE HOSPITAL 井上病院

井上病院、高齢者にやさしい医療の上位認定で国内初

高齢者が人口の約3割。病気を治すだけでなく、
本人の希望と退院後のくらしを支える医療へ

Age-Friendly Health Systems
Committed to Care Excellence for Older Adults

米国IHIが推進する「高齢者にやさしい医療システム※1」の実践段階で認定

社会医療法人 愛仁会（大阪市西淀川区、理事長：髙岡秀幸）が運営する、腎臓病・透析診療と高齢者診療を担う井上病院（大阪府吹田市、病院長：辻本吉広）は、米国の医療の質改善研究所(Institute for Healthcare Improvement: IHI)が推進する「Age-Friendly Health Systems」の病院カテゴリにおいて、日本で初めて※2上位認定「Committed to Care Excellence（Level 2）」を取得しました。

これは、高齢患者さんの希望、薬、認知機能や心の状態、動く力という4つの視点を診療に取り入れ、その実践状況を3か月以上にわたって記録・報告した医療機関に与えられる認定です。

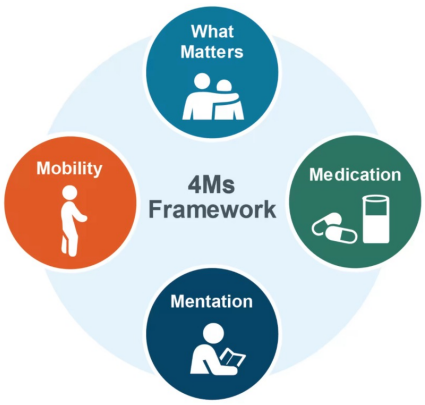
社会背景｜高齢化が進む日本で、病院に求められる役割が変わる

内閣府「令和8年版高齢社会白書」によると、日本の65歳以上人口は3,622万人で、総人口の29.4%を占めます(2025年10月1日時点)。高齢患者さんの入院では、病気そのものが治っても、入院中に歩く力が落ちたり、急に混乱したりして、元のくらしに戻ることが難しくなる場合があります。

例えば、肺炎の治療が終わっても、一人でトイレに行けなくなれば、自宅での生活は大きく変わります。医療には「病気を治す」ことと同時に、「その人のくらしを守る」視点が求められています。

取り組みの柱｜高齢者を支える4つの視点「4Ms」

井上病院では、2024年4月に総合内科を開設して以来、病状だけでなく患者さんの生活全体を見据えた診療をすすめてきました。モデル病棟である5階病棟を中心に、医師、看護師、薬剤師、リハビリスタッフ、管理栄養士、医療ソーシャルワーカー、事務職員などが協力し、4つの視点を日常診療に取り入れています。



本人にとって大切なこと /What Matters 本人の希望や退院後のくらしを聞き、治療や退院支援に反映する	**薬/Medications** 薬の副作用や飲み合わせを確認し、安全で必要な治療を考える
認知・こころ/Mentation もの忘れ、気分の落ち込み、入院中の急な混乱に気づき対応する	**動く力/Mobility** 転倒を防ぎながら、歩く力や日常の動作を守る

図：IHIの4Ms Frameworkをもとに、一般向けに日本語で再構成

※1 Age-Friendly Health Systems（高齢者にやさしい医療システム）は、ジョン・A・ハートフォード財団と医療改善研究所(IHI)が、米国病院協会(AHA)および米国カトリック医療協会(CHA)と連携して推進する取り組みです。詳しくは、www.ihi.org/agefriendly をご覧ください。

※2 「日本初」は、IHI公式認定施設一覧(2026年11月15日現在)の「Committed to Care Excellence」における日本国内の入院医療施設(Inpatient)の掲載状況に基づく当院調べ

PRESS RELEASE

2026年11月16日
報道関係者各位

社会医療法人 愛仁会
INOUE HOSPITAL 井上病院

井上病院での実践｜患者さんの「退院後」に目を向ける

入院後早い段階から「どこで、どのようにくらしたいか」を確認し、治療や退院支援を考えます。薬の内容を見直し、入院中の急な混乱に注意するとともに、転倒を防ぐための動画教育や、リハビリスタッフによる安全な移動方法の個別指導などを行っています。

こうした取り組みは、病院内の一つの職種だけでは成り立ちません。患者さんとご家族の思いを起点に、専門職が同じ目標を共有することを大切にしています。

認定の位置づけ｜4Ms実践のための計画段階から、実践し記録する段階へ

IHIの認定には、4Msを実践する計画をまとめ実践に取り組む「Participant（Level 1）」と、3か月以上にわたり4Msに基づくケアを実践しその実績データを有する「Committed to Care Excellence（Level 2）」があります。井上病院は2026年5月にLevel 1 の認定を受け、その後、日常診療の中で4Msに基づくケアの実践と評価を重ね、今回、Level 2 の認定に至りました。

今後は、モデル病棟である5階病棟での経験をもとに4Msの実践をさらに広げ、「病気を治し、くらしを支える」地域の病院づくりをすすめてまいります。

関連資料｜認定に至るまでの取り組みを紹介

社会保険研究所『社会保険旬報』2026年10月11日号（No.3014）

「2024年地域医療構想に向け『治し、支える』病院へ」
総合内科の立ち上げ、地域での役割、4Msの実践などを紹介した取材記事です。

病院ホームページ掲載の記事全文(PDF・2ページ)

病院概要

病院名	社会医療法人愛仁会 井上病院
所在地	〒564-0053 大阪府吹田市江の木町16-17
病院長	辻本 吉広
病床数	一般病床127床(10:1急性期/地域包括ケア)、透析200ベッド
サイト	https://inoue.aijinkai.or.jp



本件に関するお問い合わせ先

社会医療法人愛仁会 井上病院

担当：安庭(やすば)、濱田(はまだ)

TEL：06-6385-8651(代表)
Email：inouehp_kouhou@aijinkai-group.com
Instagram：@INOUESNS2026

Age-Friendly Health Systems

Age-Friendly Health Systems is an initiative of The John A. Hartford Foundation and the Institute for Healthcare Improvement (IHI) in partnership with the American Hospital Association (AHA) and the Catholic Health Association of the United States (CHA)

Masaya Higuchi, MD, MPH, CMD, FAAFP, AGSF
Aijinkai Inoue Hospital
16-17 Enokicho, Suita, Osaka, 564-0053, Japan

Dear Dr. Higuchi,

We are excited to recognize and celebrate Aijinkai Inoue Hospital as Age-Friendly Health System – Committed to Care Excellence**.** You are recognized by IHI as a leader in this rapidly growing movement committed to care of older adults that is:

- Guided by an essential set of age-friendly, evidence-based practices across the 4Ms (What Matters, Medication, Mentation, and Mobility);
- Causes no harms; and
- Is consistent with What Matters to the older adult and their family.

Our founding partners, The John A. Hartford Foundation, Institute for Healthcare Improvement, American Hospital Association, and Catholic Health Association of the United States, applaud your commitment. This is an exciting movement and there is much to be proud of as, together, we improve the health and health care of older adults.

We encourage you to celebrate Aijinkai Inoue Hospital's accomplishment by displaying this badge and spreading the word about your involvement in the Age-Friendly Health Systems initiative.



In the attached Media Kit, there are several resources to support you doing so, including a sample press release, social media posts, and newsletter template. Please share with afhs@ihi.org the ways that you celebrate being a part of the movement.

You will also receive resources and updates monthly about local and national progress to support Aijinkai Inoue Hospital and other participants in this national movement.

Thank you for your commitment to older adults in your community and for being an Age-Friendly Health System and joining us in this movement. Please keep in touch with us at afhs@ihi.org.

Sincerely,

Sylvia Trent-Adams, PhD, RN, FAAN, FNAP, ANEF
President and CEO | Institute for Healthcare Improvement